

Mother Earth



翻訳：森のくま

身体の中の男性と女性のエネルギーを元に戻す

身体の中の男性と女性のエネルギーを元に戻す

RESTORING THE MALE & FEMALE ENERGY IN THE BODY

7 May 2013 - 7:53pm

パメラ・クレーバ経由

Channeler: Pamela Kribbe

MOTHER EARTH: RESTORING THE MALE AND FEMALE ENERGY IN THE BODY

~ as channeled by Pamela Kribbe

www.jeshua.net - May 2013

親愛なる仲間達、わたしは皆さんの母、皆さんを運んでいる地球です。わたしは皆さんを通して、絶えず流れています。そしてわたしは、わたしのエネルギーで皆さんを養い、元気付けることを望みます。わたし達はつながっています。わたし達は、一緒にこの舞踏を踊ります。

男性または女性の身体の中の人生は、皆さんの魂と地球の魂との間のひとつの相互作用です。皆さんの美しい身体を、わたしが皆さんに与えた身体を、称えてください。それは、女性または男性のエネルギーのひとつの表現であり、ですからその美しさを感じてください。それを内部から監察してください。皆さんの身体の中のその力強いエネルギーを体験してください。その数々の情緒、感覚、情熱、欲求です。それは時に皆さんが抵抗する、力強いエネルギーです。しかしその一方で、それを抑制しようとせずに、少しの間、皆さんの純粋な美しさを感じようとしてください。ひとりの物質的な存在として、皆さんという存在の力場を感じてください。

皆さんは、持続的に皆さんの身体から情報を受け取ります。そして皆さんは、皆さんの頭の中で皆さんにとって最良のもの、あるいは皆さんにとって悪いものを認識していると考えて、頻繁にその入力信号を無視します。皆さんは頻繁に、皆さんの身体を、この

わたしからの贈り物を無視します。わたしは、皆さんがその代わりに皆さんの注意を下側に移して、皆さんがこの人生の中でその上に立つ基盤である皆さんの足の下の大地に向け、そして、皆さんの魂が宿る場所である皆さんの聖なる身体に戻ることを、皆さんに求めます。皆さんの身体と仲直りして、そこに現れるそう言ったエネルギーにもう抵抗しないで、それに敬意を払ってください。皆さんの魂は、地球の数々のエネルギーと、女性と男性それぞれやその両方のエネルギーと踊るように、勧められています。

今日これを行うことにしましょう。善悪に関する数々の信念、許されることと許されないことについての信念を、手放そうとしてください。そういった数々の発想を、完全に手放そうとしてください。そのエネルギーがそのエネルギー自体を物語るようにしてください。もしも皆さんが自然の中で皆さんの周りを見回すなら、皆さんは数々のエネルギーと力の継続的なひとつの動きを確認します。風の中であり、水の中であり、気温の中であり、季節の中であり、天候の中です。あらゆる物事が絶えず動きますが、しかし物事がそれ自体の進路を選択することを許される時、自然にある種の安定と均衡を見せる傾向があります。支配しよう組織化しようとする威圧的な要求は、最終的に不安定な状態、均衡の欠如に通じます。そしてまたこの状況は、皆さん自身の人間性でも起ります。何故なら皆さんは、地球上の自然の一部として存在するからです。あらゆる物事を制御し操作しようとする思いを手放してください。今ここで、この時に、皆さんのありのままの姿に目を向けてください。皆さんの数々の欲求が現れて、皆さんに“話し掛ける”ことを許してください。

今ここに存在するひとりひとりの皆さんが、愛を切に望みます。他の人々との人間関係の中の愛であり、皆さん自身に対する愛です。与える愛であり、受ける愛であり、そしてそれは、そうあるべきものとして存在します。何故なら、この欲求は正直なものだからです。たとえ皆さんがこの強力な欲求を持つとしても、怖れに満ちて闇の中にいる皆さんのひとつの部分があります。この部分が、愛を怖れる皆さんを作り出します。そのため、皆さんのひとつの部分が愛を切望し、愛に手を伸ばすという事実にもかかわらず、皆さんの別の部分が意図せずに 愛のやりとりから皆さんを隔離します。

皆さんは新しいひとつの時代の先駆者であり、開拓者です。皆さんは未開の領域の中で、新しい基盤に対する手段を取り続けています。皆さんは皆さんのところ、皆さんの魂に基づいて生きることを望みます。そして皆さんは、愛の本当の姿と親しくなることを望みます。伝達媒体を通して描かれている数々の愛の印象ではなく、さらに壮大でさら

に巨大なひとつの愛です。配偶者の両方が完全にありのままの姿になることを許す、ひとつの愛です。自然がそうなるように意図した、ひとつの愛です。

今は、地球上のひとつの移行期です。より一層多くの人々が、その人間関係の奥底で、他の個人との真の出会いを切に望みます。そしてそれは、皆さんの道筋が皆さんを導く場所です。しかしそれは、ただ数々の高みに通じるだけの道筋ではありません。それはまた、その奥底に通じることができるひとつの道筋です。何故なら、皆さんはこの道筋の上で、皆さん自身の怖れ、皆さんの両親や祖先の偏見、そして皆さん以前の数々の世代の苦痛と遭遇するからです。一度皆さんが新しい時代の中でひとつの人間関係を選択すれば、これは皆さんが行った選択です。その結果皆さんは、別の存在方法を選択します。皆さんは、皆さんのありのままの姿の核心に向かう、その一体性と誠実さを選びます。そしてそれ故に、その選択は、皆さんの魂の最大限の範囲から依然として闇の中に隠れている皆さんの部分を明らかにするように、皆さんの意欲を掻き立てます。

今日、開放的に、そして断定的な判断を持たずに、皆さんの内部で依然として明らかにしようとしているものに目を向けることにしましょう。どのような痛み、どのような怖れが、そこで生きていますか？ 皆さんが皆さん自身と別の人を愛することを妨げているのは、何でしょうか？ わたし達はまず、その過去と、過去の数々の世紀で男性と女性のエネルギーが発達してきた姿に目を向けることにしましょう。その時わたし達は、男性のエネルギーが何世紀もの間ひとつの支配的な役割を演じてきて、そのため女性と男性の両方の性が、それが原因になって苦悩してきたことを確認します。皆さんの歴史の中で支配的だった男性のエネルギーは、地球上の自然と同時に人間性さえも指図し、決定することを望む、ひとつの精神的なエネルギーそのものでした。このエネルギーの姿は、頻繁に権力に対するひとつの欲望から、対象を抑制し支配することを望みます。

社会のすべての階層の中で、そのエネルギーは機能し続けてきました。数々の政府機関、宗教、そして日常生活の中で、女性のエネルギー、その情緒的で直観的なエネルギーは、抑圧されました。その結果として、女性は引け目を感じるようになってしまいました。女性の数々の資質は過小に評価され、あるいは全く評価されませんでした。これが支配的な印象です。女性は二流の市民、より劣った人間と見做されました。そして女性のエネルギーは一般に、疑わしいものと見做されました。

もしも皆さんが攻撃的で、精神的な数々の過程を通して支配、権力、そして操作に焦点を合わせているなら、女性はすぐに皆さんの敵になります。何故なら、女性は生まれつきより優雅で、より柔軟であり、そして感覚と情緒に属する数々の資質とより多く結び付けられているからです。女性は、すべての創造的な閃きの源泉です。女性は皆さんの魂への架け橋を創り出します。皆さんの魂は、皆さんの女性のエネルギーを通して流れます。男性のエネルギーは、その閃きを支え、この閃きが物質的な世界の中での確立を可能にするようにする意図されています。

もしも男性と女性が上手に連携するなら、それはそうなるように考えられた姿です。しかし歴史を貫いて、その自然な協力関係は粉々にされてきました。そして男性と女性は、お互いに正反対の立場を取る他人になってしまいました。そしてこれは男性と女性の間の外見上だけではなく、また男性と女性のこころの内部でも起ってきたことです。男性は、自分自身の情緒的な人生から疎外され、それを禁じられ、そして女性は、次第に自分達のありのままの姿と自分達にできることに、不安を感じ始めました。両方の性の中で、男性の支配は数々の傷を残しました。

わたしは皆さんに、わたしと一緒に導かれた視覚化の練習に参加して貰いたいと思います。並んで立っているひとりの男性とひとりの女性を皆さんが確認している姿を思い描いてください。わたしはここで、集団的な水準で男性と女性の魂のひとつの印象の概要を伝えたいと思います。とても大雑把なひとつの描写であり、こうした一般的な印象ですが、しかし皆さんが承認できるもの、あるいは皆さんがそう識別することができるものです。

皆さんがひとりの男性が歴史的にそう見える姿、男性が苦悩してきた痛みを確認する時、その時皆さんは、その情緒が充分淀みなく流れることを許されない、ひとりの男性を確認します。男性は今まで、考え、行動し、活動することと自分を重ね合わせてきましたが、しかしそのこころとの結び付きは破壊されるか、その結び付きに気付くことが困難でした。もしも皆さんがひとりの男性の姿に目を向ければ、その男性はひとつの貝殻または甲冑の中で部分的に生きている姿を、皆さんは確認することができます。この甲冑は、その男性に一方で安全性という感覚を与えますが、しかしそれは同時にその男性を制限します。何故なら、その男性のこころは抑圧されるからです。皆さんは、その男性の情熱と愛の潮流を確認することができますが、しかしその流れは、その甲冑を通し

とても自由に流れているとは言えません。その男性の内部には、鬱血と閉塞があります。男性は、自分達の数々の感覚を充分上手に表現することができません。何故なら男性は、もはや実際に自分達に適していない古いひとつの甲冑と闘わなければならないからです。そして皆さんは、この代表的な男性のその甲冑の中に既に幾つかの亀裂があることを、見抜くことができます。

男性はこの古代の甲冑と闘います。何故なら、男性は自分達の数々の感覚をより外見的に表現することを望むからです。しかし、過去の数々の判断の結果であり今も依然としてそのままになっているこの制約の範囲で、ひとりの男性としての皆さんは、皆さんのところからの特定の情緒を表現することができず、そして事実通り別の人と結び付くことができません。こうした数々の制約の観点から、皆さんが数々の抑制を解き放つ時、皆さんは特定の安全性を諦めることになるでしょう。そしてそれは、危険が高く、身の毛のよだつことです。

ここでこの視覚化を通して、その痛みと抑圧の長い過去のひとつの結果として、女性がそのように見える姿に目を向けてみることにしましょう。もしも皆さんがこの代表的な女性を見ると、皆さんが最初に確認することは、何かが失われていることです。その女性が過去数千年の間に経験してきた抑圧と性的な暴力のせいで、その女性は完全な姿で存在していません。特により低次のチャクラの中のその情勢の腹部の内部で、何かが閉鎖されてきました。

暴力からの苦痛が余りにも激しく、処理することができない状態になってきました。そしてもしも心的外傷が余りにも多すぎて生き残ることができないなら、人々が行うことは、どうにかしてそこから逃げることです。女性達は、自分達の身体から離れようとして、もはや十分に安定した状態になることができず、そしてもはや自分自身の内面の力と結び付けられません。何故なら、それは余りにも苦痛過ぎて、その身体の中に完全に存在することができないからです。それは女性にとって、今まで世界中で本当のことです。

ここで皆さんの創造力をこうした両方の姿に結び付けて、自問自答してください。そして男性から始めることにしましょう。皆さんが皆さんの内面のその男性の意識と伴に進む姿を、思い描いてください。そこで生きる苦痛、そしてまたもう一度自分のところに基づいて生きることはできないかという、その男性の欲求を感じてください。また皆さん

んが皆さん自身の内部で同じ抑制的な甲冑の一部を受け入れるかどうか、それを確認してください。皆さんは、どの程度までまたその甲冑を、外見的に皆さんが支配の確実性を与えながら、また皆さんの魂が地球上で輝くことを皆さんが許すことを妨げるこの甲冑を、皆さんで持ち歩きますか？ 皆さんがその男性に、従ってまた皆さん自身に、あなたはこの甲冑をひとつひとつ下に置いて、次から次へとそれを解き放つことができる、と伝えることができるかどうか、それを確認してください。皆さんは、そこに過剰にあり、もはや必要ではないものを、手放すことができます。今それを行ってください。しかし力づくでそれを行わないでください。それ自体で剥がれ落ちる可能性があるものを、確認してください。

皆さんのエネルギー領域の中と皆さんの情緒の中で、より自由に感じるもの、そして解き放たれたエネルギーが流れることができる場所を、観察してください。もしかすると皆さんの身体の中に、それがそこに向かって自然に流れるひとつの場所があるかもしれません。それにもかかわらず、それはその甲冑の一部が、残り続けて降伏することを拒絶する状態なのかもしれません。もしもそうなら、そのままにしておいてください。一度にすべてを無にする必要はありません。このようにして、皆さんは今、皆さん自身を支援すると同時に、ここ地球上の男性のエネルギー全体のより広範な波長分布も支援します。それは、この時期に変容することを望み、変わることを望みます。ここで、皆さんが視覚化したその男性の姿から離れてください。

ここで、皆さんの自覚的意識をひとつの焦点に合わせて、この男性の姿から離れてください。そして女性に目を向けてください。皆さんがその女性の姿、その不確実性と不安、そして完全に怖れずにここに存在してはいないその女性の中の脆さと繊細さを確認する様子に、気付いてください。皆さんの自覚的意識と伴に少しの間そこに向かい、それがその女性の意識の中とその女性の身体の中に降りて行くことを、許してください。皆さんはその女性の怖れとその抵抗と結び付き、ここで完全に存在し、その女性の腹部の脆い場所に、その女性の子宮に降りて行くことができます。

皆さんがこれを行う時、わたし母なる地球が皆さんと一緒にいます。それで皆さんは安全です。わたしが皆さんを支援することになるでしょう。ですから、怖れないでください。その女性の姿形の内部のエネルギーの中に、存在してください。その女性に、皆さんがその女性のためにそこにいて、皆さんがその女性を受け入れるようになることを、認識させてください。その女性がどれ程美しいか、地球上のこの世界の中でその女性

がどれ程歓迎されているか、その女性に伝えてください。わたし達は、その女性の直観的な天稟と、その魂とその内面の認識と、その女性が人生にもたらす美しきで創り出す結び付きが、必要です。わたし達はもう一度、地球上でその女性を必要としています。

ある種の梯子が天から現れて、完全で正真正銘の女性のエネルギーがゆっくりと下に降りてくる姿を思い描いてください。そしてこれを、皆さん自身と同時に現時点の女性のエネルギー全体のために、行ってください。その女性は、地球上で歓迎されていると感じることが必要です。何故なら、その女性が今まで経験してきた侵害と苦痛のために、その女性は地球から引き離されていたからです。

皆さんがひとりの女性またはひとりの男性であるかどうかにかかわらず、この苦痛は皆さんすべての中にあります。皆さんの数々の情緒の表現の自由を許し、皆さんの魂の奥底で大胆に皆さんのありのままの姿になることがこれほど難しいのは、これがその理由です。皆さんがその梯子の横木をさらに近付けることに成功するかどうか、それを確認してください。しかし、その自由がそうなるように、それを許してください。それは、すべて同時に降りてくる必要はありません。今、ひとりの女性の仮想的な姿形から離れて、皆さん自身に、皆さんの身体に、今この場所に、戻ってください。

皆さんはこうした二つの姿形、男性のエネルギーと女性のエネルギーとのひとつの三角形の中で、皆さん自身を視覚化することができます。これは、皆さんや、皆さんの一個人としての人生について対処する必要がある印象であり、そしてそれと同時に、またこうした印象は皆さんの個人的な人生を超越します。何故なら、それはひとつの全体としての社会に浸透する、数々の力場になっているからです。

この視覚化の中のこうした仮想的な姿形を通して、過去の数々の傷を受け入れることによって、また皆さんは皆さん自身の一部を癒します。そして皆さんは、その過去から自由になることができます。皆さんはもう一度触発された敏感な男性になることができ、そして力強く自信に溢れ、直観的な天賦の才に恵まれた女性になることができます。このようにして、皆さんは過去の痛みから皆さん自身を自由にすると同時に、集団意識に癒しを添えます。

この変容の過程のために皆さんが行うことを望んだ努力に対して、皆さんに感謝します

。皆さんは新しいひとつの時代の先駆者達です。

マリア・バエズとフランク・テハンによる英訳

English Translation by Maria Baes and Frank Tehan

© Pamela Kribbe

<http://lightworkers.org/channeling/181725/mother-earth-pamela-restoring-male-female-energy-body>

地球の霊性

A Spirituality of the Earth

14 May 2013 - 7:24am

パメラ・クレーバ経由

Channeler: Pamela Kribbe

Monday, 13 May, 2013

親愛なる仲間達、わたしは地球の声。わたしは大きな歓びと共に、すべての皆さんに挨拶を送ります！ わたしは皆さんと共に、皆さんの内部のここに、そして皆さんを取り囲むあらゆる物事の中にいます。そしてこれが、わたし達の間ひとつの深い結び付きを創り出します。わたしは、皆さんが身体を通して、物質を通して、皆さんの魂を表現する支援をします。わたし達は一緒に、ひとつの舞踏を、天界と地球の舞踏を、魂と身体の舞踏を踊ります。それにもかかわらず、数多くの人々にとって、今この舞踏はひとつの葛藤、骨の折れるひとつの努力に成り果てています。人間でいることは、生き残りのためのひとつの闘いになり、そしてこの状況はわたしに悲しみをもたらします。わたしの中に、皆さんを受け止め、地球上のこの短い人生の中で、皆さんと一緒に遊びたいという、ひとつの深い欲求があります。踊り、楽しみ、皆さんの核心部分での皆さんのありのままの姿の意識に向けて、完全に許すという欲求です。ひとつの光る星であり、転生という冒険を引き受けてここに存在するひとりの神聖なる存在である、皆さんの核心です。

皆さんは、わたしの領域に向けて降下しました。そして皆さんは、ひとつの生身の身体を身に着けました。何故皆さんはそうしたのでしょうか？ この冒険の重要性、意義は何でしょうか？ 皆さんは究極的には、愛からこれを行っています。愛によって、皆さんは神の子宮から誕生しました。皆さんはそこから、ひとつの長い旅に乗り出しました。ひとりの固有な魂としての皆さんが、潜在的可能性に富んだ創造の中のあらゆる物事

を発見し、経験することを目指しました。皆さんはこの長い航海で、地球を訪れて、ここで皆さんの光を呼び覚ますことを選択しました。まさにこの惑星上で、わたしである地球の上で、これほど数多くの異なる影響力が作用しますが、そこには皆さんを失望させてきた数々の影響力も含まれています。ここ地球上では、闇と光、生命と死等々といった数多くの相反する勢力が、その巨大な人生の“ゲーム”の中で、自分達の役割を演じます。皆さんの今の本当のありのままの姿の記憶、皆さんが神聖なる領域から誕生した時の皆さんのありのままの姿の記憶が、この“ゲーム”によって覆われています。人間になることによって、皆さんは、途中で道に迷いました

現時点で、人々はそのころの中で、ひとつの呼び掛けを感じることができます。皆さん自身の内部に、外部の影響力によって決定されることがない皆さんのありのままの姿に気付くという、ひとつの誠実な欲求があります。それは、皆さんが外部から伝えられるあらゆる物事によって操作されることがなく、皆さんという存在、ひとつの魂、ひとつの光の星に戻ることです。

わたしは、皆さんがわたしという地球の上で取り組んでいるこの旅について、皆さんに何かを伝えたいと思います。そのわたしとの交流の中で、皆さんは皆さん自身を発達させ、皆さん自身に気付きます。皆さんは今ここで、ひとり人間であり、地球上で生きるというその芸術は、皆さんの魂のエネルギーが皆さんの人間の本質に向けて完全に流れて、地球上で皆さんの魂を完全に受け取ることを、許すことです。皆さんは過去において、魂は、唯一皆さんの人間の本質を抑圧することによって皆さんが到達できるさらに高い何かである、と教えられました。過去において、皆さんの地球上の人間の本質について、数多くのとても厳格な判断が下されてきました。まさに魂について語りまた教えるその宗教的で霊的な伝統が原因となって、人々は自分達の本質、自分達の憧れ、情熱、そして性的な欲求から疎外されてきました。

そこには、人間の本質に逆らって方向付けられた、どれほど多くの勧告や判断があるでしょうか。ひとつの魂としての皆さんに対して、既にその中でひとり人間として生きるひとつの奇跡的な手段が与えられています。その伸び伸びとした自然な情緒を備えた、皆さんの身体です。そしてもしも皆さんが若い時代から、皆さんはこの手段を信頼すべきではない、と教えられているとすれば、何が起るでしょうか。その状況とは、皆さんはその代わりに皆さん自身を、皆さんの家族による皆さんの躰を通して、または皆さんの学校または教会の中の、あるいは皆さんの文化によって皆さんがその外部から

得た、数々の教義や原理に合わせなければならない、と教えられていたとすれば、ということ。そういった伝統の根は、たとえ人々がもはやその価値を信じないと考えるとしても、数多くの人々に深く広がっています。依然として人々の内部には、人々自身の自然な人間性に関する、ひとつの否定的な判断が残っています。

起ることは、数多くの人々が自分自身の最も深い情緒、欲求、そして感覚から疎外されることです。わたしは人々の中に、孤独、孤立、そしてひとつの深い郷愁、そしてその郷愁が生じる場所が不明な状態を確認します。郷愁をそそる安定と調和に対するひとつの憧れがあり、皆さんはそこで、静かな方法で、自発的に、子供がするように、皆さん自身になることができます。ひとりひとりの皆さんの内部で、この欲求が、この郷愁が、生きています。そして同時に皆さんは、皆さんが手にするその数々の感覚と、皆さんの最初の本質を備えた皆さんの身体という、最も有能な手段から疎外されます。わたしが話し掛けたのは、皆さんのその部分に対してです。その部分が、皆さんが故郷を目指して戻る脱出の方法を指摘します。そこでは、故郷が、皆さんのありのままの姿、そしてひとつの一体性の感覚と、調和します。皆さんのありのままの姿を受け入れて、皆さん自身を愛してください！ そしてそうすることによって、皆さんは皆さんの周りに愛と調和を広げます。それはそのように単純なことです。

わたしは、皆さんが皆さんの魂の淀みない本質を経験することを勧めます。数多くの人々が、皆さんの魂と結び付くことを強く望みます。そして皆さんは、地球上で歓びと情熱を持って生きることができると憧れます。皆さんがまず皆さんの頭を通して皆さんの魂の流れに目覚めることは、数多くの皆さんの事実です。皆さんは、皆さんがその周りで確認し経験する物事のさらに多くの意味を探し続けます。そして皆さんの頭を通して、皆さんは新しい数々の発想が良く解るようになります。その結果、皆さんは皆さんのところと皆さんの数々の感覚に向かうひとつの突破口に従い、そこで皆さんは、ひとつの深い水準で、皆さんの魂の光が良く解るようになります。その時、皆さんの人生の中で大きな数々の変化が生じることが、頻繁に起ります。皆さんの魂は、これほど自明の理に見えるあらゆる物事を皆さんが調べることを求めている、そしておそらくその結果は、物事が反転し、逆さまになります。皆さんが皆さんのところの中で、魂が皆さんの知覚に現れることを望むその魂からの流れに向けたひとつの開始を経験することができるかどうか、確認してください。それは皆さんの頭を刺激するだけでなく、皆さんのところを開きます。皆さんはその身体を通して、魂の流れを経験します。

しかし、この欲求を、皆さんの腹部に向けて、さらに深く降ろしてください。腹部は、皆さんの情緒と皆さんの感覚の源です。皆さんの魂は、その魂が皆さんの腹部を通して流れることが許される時に、実際にただ地球上に固定することができるだけであり、そして実際にただ地球上で発達し、人生に参加することができるだけです。事実通り皆さん自身を思い知ることは、皆さんの魂の流れが皆さんの身体全体と、特に皆さんの腹部に落ち着くことを、皆さんが許すことを意味します。

少しの間、皆さんの想像力で皆さんの腹部の領域に腰かけているひとりの子供に目を向けてください。この子供は、皆さんが教えられてきたことに影響を受けていない皆さんの最初の本質と皆さんの数々の情緒の、ひとつの象徴です。皆さんはかつてひとりの子供であり、気楽で幸せでした。そしてこの子供は、皆さんのまさに最初のひとつの部分を持ち運びます。皆さんが皆さんの腹部に座っているこの子供に気付くことができるかどうか、確認してください。それはどのように見えますか？ それは幸せで歓びに溢れているように感じますか、それとも悲しくて怖れているように感じますか？ あるいはもしかすると、それは誤解され、憤り、怒っているように感じますか？ ここでこの皆さんのまさに人間の部分の中に、この人間の子供の中に、皆さんの故郷の鍵が横たわっています。その子供に目を向け、その子供と結び付き、そして皆さんの手をその子供に差し出してください。皆さんはその子供に尋ねます。“寛ぐことができるためには、あなたは何が必要ですか？ あなたは今ここでこの瞬間に、何を望みますか？ あなた自身が理解されることを許してください。わたしはあなたがそうすることを勧めます。” 手を取って、この子供を連れて行き、そして次にその子供を皆さんの腕の中で抱き締めてください。その子供は、皆さんのものになり、皆さんによって世話されることを、望んでいます。

ここで、皆さんが皆さんの日々の暮らしの中で経験しているひとつの問題、またはひとつの疑問に、目を向けてください。皆さんが苦悶しているか、あるいはそのために闘い続けている何かが、いつも存在します。こうした葛藤が頻繁に現れるのは、皆さんが余りに多くの物事を考えるからです。皆さんは、皆さんがしなければならないこと、ひとつの解決策に達しなければならない姿について心配するか、あるいは、皆さんが皆さん自身に関して持つ一貫したひとつの判断があります。皆さんは、皆さん自身の中の何かを変えることを望み、そして皆さんはほとんどの場合、成功しません。ひとつの問題について余りに多くの物事を考えることによって、逃げ道が何もないように見えます。む

しろ皆さんは、皆さん自身をひとつの固い結び目に絡ませます。考えることは、皆さんに逃げ道を与えません。何故なら、その思考過程は、通常皆さんの自己の外部の数々の発想から提供されるからです。

内部の子供の方に向かってください。その子供はどのようにこの問題を経験しますか？

それに関する彼または彼女の情緒はなんですか？ そして今その子供は皆さんからの何を必要としていますか？ 時間と空間を取って静寂になり、皆さん自身のこの部分に対応してください。

数多くの皆さんは、皆さん自身の外部の数々の問題に注意を払うことに没頭し、そのため皆さん自身の内部のその内面の子供に対応するように与えられた時間または空間は、ほとんど存在しません。しかしその中に、変容の鍵が横たわっています。普通、内面の子供は、その怒り、悲しみ、あるいは孤独を通して皆さんと結び付こうとしますが、皆さんがこうした情緒の源泉に気付かないため、何も変わりません。ただ皆さんが皆さんの最も深い情緒とその源泉に意識的になる時、皆さんはこの子供によって象徴されるものを皆さん自身でより良く理解し、皆さん自身に誠実になることができます。

数多くの皆さんが、内部の奥深くで、ある間違った場所の中にいるという感覚、望郷の感覚を感じます。そして皆さんは、一時的な解決策と皆さんの苦痛の緩和のために、皆さん自身の外部に目を向けています。誰も孤独や苦痛、そして途方に暮れた感覚を経験することを望むことはありません！ 皆さんは、その苦痛が消え去ることを望みます。そしてその苦痛のために、皆さんは転じて外部の物事に向かいます。それは数々の衝動、刺激、雑念、人間関係、あるいは数々の状況であり、それが皆さんの中のこの欠乏を埋めますが、しかしその安心感は一時的なものに過ぎません。皆さん自身に正直になり、皆さんが何度も繰り返しこれを行っている姿を観察してください。しかしまた、皆さんの中のその衝動に思いやりを持ってください。それはたえず探し続けていて、それにもかかわらずいつも中心から離れて外部に向かい、そしてこの反応が起る理由を理解しようとしています。人間の魂の中には苦痛があり、そしてその痛みを完全に直視することはとても困難です。それは、もしも皆さんがそこに行ったらとすれば、奈落の底、黒い穴に落ち続けているようなものだと感じます。転じて皆さんの腹部の中で生きているその子供に向かうことは簡単なように見えるかもしれませんが、しかしそれは簡単ではありません。それは皆さんの数々の問題に対するひとつの解決策として、全面的な正直さ、そして外部の世界を手放すことを求めるからです。

究極の皆さん自身への復帰は、内的に起る物事です。それは、皆さんの今の姿のあらゆる物事に対して、ひとつの全面的な“肯定”を伝えることを意味します。外的に成功しているもの、または皆さんの人生の中で安心を感じるものに向かうだけではなく、また内面に転じて暗い部分に向かうことです。苦痛、孤独、無知な状態、そして無理解な状態です。こうした隠された部分を受け入れることは、勇気と決断を求めます。それは皆さんが強く願うものであり、そして皆さんの魂は皆さんを必要とします。そして何故皆さんの魂はこれを切に望むのでしょうか？ 何故なら、ただ皆さんの郷愁と最も深い苦痛に目を向けることを通して、魂は事実通り内部から光を発することができるからです。

現在数多くの人々が、霊性と人生の意味の探求に興味をそそられます。皆さんはかなり頻繁に、それが読書と新しい発想の交換を通して頭の中で始まり、そして時間と共にまたそのこころも開くことを、確認します。しかしその時、その魂は、腹部に向けてさらに深く降りることを望みます。そしてそこは、皆さんが皆さんの自己の最も困難な部分からの抵抗に遭う場所です。ひとりの人間として、あるいはひとりの子供として、あるいは皆さんの青春時代に、あるいはもしかするとさらに戻って以前の数々の人生の中で、最も深く傷付けられてきた部分です。魂に向かう旅は、遙か遠く深いところにまで及びます。それにもかかわらず、その解決策は、すぐ近くにあります。その真実、故郷に対する皆さんの欲求に対するその答えは、言ってみれば、皆さんの足元のすぐ前に横たわっています。

皆さんの地球上の人間らしさと皆さんの情緒と結び付く中に、たとえそれが抑制されあるいは妨害されていても、わたしが楽園と呼ぶものに戻る可能性が横たわっています。聖書の中にひとつの古い物語があり、それは、人々はエデンの園から追放された、と伝えます。エデンの園、つまり楽園は、その最も肯定的な状態の地球の本質でした。自由で、野生で、緑でした。そしてまた、自由で、苦もなく自分自身として存在している人間でした。その時、特定の時に、皆さんが闇と口にするかもしれない、その無条件の愛の感覚や苦もなく皆さん自身の本質に従う状態から捨て去られる、という判断が現れました。

その結果、今エデンの園は何処にあるのでしょうか？ それはかつてこの地球上にあったのでしょうか？ わたしは皆さんに伝えますが、エデンの園は、ひとつの約束として、すべての皆さんのこころの中に横たわっています。皆さんが地球上の古代の、しかし

また今この楽園を生み出して、それを表現することは、こうした混沌とした時代の中の意図です。その過程は、敢えて皆さんという存在の最も深い端にまで降りて行き、そして敢えて皆さんの光をそこで輝かせてこの光を敬遠しない、皆さんから始まります。皆さんは、劣ったものを手放して、類い稀な存在になることによって、それを行います。そして、皆さんの魂と皆さんの最も深い欲求は、類い稀なものであることを、認識してください。

それは普通、皆さんが最初に皆さんの頭の中で皆さんの魂の呼び掛けを聞く時に、そして唯一ある程度皆さんのところの中で皆さんの人生が不安定になる時に、起ります。皆さんは皆さんの魂の存在というひとつの感覚を持ちますが、しかし皆さんは、事実通り皆さんの数々のところの最も深い叫び声に姿形を与えることになると、後ずさりします。ひとつの巨大な怖れ、跨がなければならないひとつの分水嶺があります。そこで皆さんは、腹部の領域の中に隠されて横たわっている数々の怖れ、その抵抗に衝突します。

霊性が人間になることを意味するものに目を向けるためのひとつの異なる方法を必要とするのは、これがその理由です。そのためには、皆さんが皆さんの感覚の本質と和解し、皆さんの最も深い情緒、情熱、そして欲求を怖れることなく、そして実際に敢えてそれに目を向けることが必要になります。たとえそれが高遠で霊的に響くとしても、外部からまたは数々の理論から指示された数々の教義に基づいて生きることではなく、皆さんのところ、皆さんの腹部、皆さんの人間性に基づいて生きて、皆さんの魂が内部から輝くことを許すことです。

これが今地球上で起り続けていることであり、そしてこれは、皆さんすべてに呼び掛けていているものです。それはひとりの個人に大いなる歓びを与え、外部から内部に向かって戻り、故郷に帰ります。わたしは、すべての皆さんがそのようにして、それを複雑にすることなく単純なままに維持することを勧めます。この道筋を歩むことは勇気が必要になりますが、それにもかかわらず、それと同時に、それはひとつの歓びになることが可能です。何故なら、皆さんはそれぞれの段階で、皆さんの身体と皆さんの情緒からの数々の合図にさらに同調し、そして皆さんは皆さんのありのままの姿に自信が付くからです。その内面の子供に耳を傾けてください。皆さんの本当のありのままの姿のために、大胆に立ち上がってください。もはや皆さん自身を隠さないでください。皆さんは必要とされています！

時の中のひとつの特定の時点で、皆さんの魂はその欲求に従い、地球上でその光を具体化して、皆さんの星の光をここで輝かせ、広めることを決意しました。その具体化が皆さんに歓びを与え、また他の人々にも歓びを与えます。何故なら、ひとりの触発された人間は、他の人々の中の意欲を呼び覚ますからです。しかしそうすることは、勇気が必要になります。皆さんの魂の光を信頼し、そして皆さんという存在の叡智と強さを感じて下さい。皆さんの人間の本質と和解して、大胆に地球上のここで皆さんの力を完全に具体化してください。わたしは皆さんのためにここにいます。わたしの力を、自然の力を感じてください。皆さんの想像力の中で、その力に溢れて発達した根が地球に向かって深く発達している、その一本の樹を確認してください。その樹になり、皆さんを支える大地を信頼してください。その幹の中と枝の中の力を感じ、そして、この力が春の開花と夏の果実を生み出す群葉の豊かさに広がっている姿を確認してください。

皆さんの魂が皆さんにひとつのメッセージを与え、皆さんの感覚を通して、そして皆さんの身体を通して、それ自体を明らかにするように、求めてください。事実通り、魂の言語は、とても身近なものです。皆さんは、最も学究的な数々の書籍の中であってもその叡智を発見することはできませんが、しかし皆さんは、皆さん自身の中でそれを見付け出すことができます。皆さんのありのままの姿と皆さんは運んでいる身体の驚きを、もう一度確認してください。皆さんは美しい！ 皆さんはひとりの地球の子供であり、そしてひとりの天界の子供であり、そしてその両方の架け橋です。もう一度、皆さんという存在に対するひとつの大きな敬意と尊敬を感じて下さい。わたしは、皆さんがこれを行い、もはや依存しなくなり、もう一度信頼を発達させ、そして皆さん自身の案内者になることを求めます。そしてその信頼から、他の人の手を取り、外面よりもさらに深く内面に目を向けることによって、彼または彼女の美しさと結び付けてください。皆さんの周りの人々の脈打つところを感じてください。そしてこのようにして、お互いに結び付けてください。人類を通して、ひとつの新しい霊性が、地球の霊性が、生まれているところです。

Copyright © Pamela Kribbe - Permission is granted to copy and redistribute this article on the condition that the URL www.jeshua.net is included as the resource and that it is distributed freely.

<http://lightworkers.org/channeling/182072/mother-earth-spirituality-earth>

地球を信頼する

Trust the Earth

18 December 2013 - 8:15pm

パメラ・クレーバ経由

Channeler: Pamela Kribbe

Earth: Trust the Earth, channeled by Pamela Kribbe, December 2013 at: www.jeshua.net Thanks to Golden Age of Gaia and The Aquarius Paradigm

Translation by Maria Baes and Frank Tehan

親愛なる仲間達

Dear friends,

わたしは地球の声。皆さんの内部のここと皆さんの足の下で、わたしの存在感を感じてください。わたしは今、皆さんの身体の中にいます。わたしは皆さんのすべての細胞を通して流れます。そして皆さんの身体を通して、皆さんは自然と結び付けられ、そして成長し、生き、呼吸する皆さんの周りのあらゆる物事と結び付けられます。この瞬間のここで皆さんの周りの生きている自然の存在感に気付いてください。この建物の周りの樹木を、この建物が固定されている大地を、感じてください。植物達、鳥達、そして樹木達を感じてください。

もしも皆さんが良く観察するなら、皆さんは、皆さんの存在感もまた、こうした生きている存在達に影響を与える姿を感じることができます。皆さんがその存在達を感じるだけではなく、またその存在達も皆さんを感じます。この建物でさえ生きている理由は、最初に作られたあらゆる物事には、地球のエネルギーが含まれているからです。皆さんの周りのあらゆる物の中に、意識があります。物質は、活気に満ちた意識です。そのエネルギー、この建物、それが持つ歴史、そして皆さんがそれにもたらす物の中にある、その意識を感じてください。皆さんは頻繁に、ある場所にいることによって皆さんが持つ影響力を過小評価します。

ここで、皆さんの身体へとさらに深く沈み込んでください。まさに皆さんがその意識で皆さんの周りを観察するように、非常に客観的なひとつの方法を用いて、皆さんの身体で今これを行ってください。皆さんの頭、皆さんの喉、皆さんの胸を感じてください。次に、さらに深く皆さんの

腹部へと沈み、わたしのエネルギーを感じてください。わたしは皆さんを導くことになるでしょう。皆さんがこれを行う時、わたしは皆さんを歓迎します。わたしもまた、生きています。わたしは、わたし自身のひとつの意識を持ちます。皆さんを皆さんの身体にさらに深く引き込むことによってわたしが皆さんを支援する、その姿を感じてください。皆さんが皆さんの背骨に沿って尾骨に沈み込む時、わたしの育成のエネルギーを感じてください。何故なら、わたしは皆さんの母だからです。皆さんの太腿と膝、皆さんのふくらはぎと足首の中で、そして皆さんの両足全体で、わたしを感じてください。

今日、わたし達は、皆さんの身体のこの部分のここに留まったままになるでしょう。人々の精神の中に刻み込まれているひとつの古い発想があり、その閃きは上から現れ、その深い霊的な理解は、皆さんの上に存在する天と宇宙の世界とのひとつの結び付きから生まれます。しかし今日、わたしは皆さんに、皆さんの下に横たわるもの、皆さんの足の下の大地、生きている地球に注意を払うことを求めます。

今まで数多くの皆さんが、痛み、失望、深い悲しみ、または孤独を経験してきました。それは、皆さんの低位のチャクラの中に格納されてきました。その結果として、皆さんの自覚的意識は、皆さんの意識に加えて、既に次元上昇しています。それはいわゆる皆さんの身体を置き去りにしていますが、その理由は、地上の水準で皆さんが経験したすべての情緒は、皆さんが経験するには余りにも痛みに溢れていたからです。わたしはそれを理解し、そしてわたしはまた、これほど脆弱に感じる皆さんの身体のひとつの領域に完全に降下することがどれほど難しいことかを、理解します。それは深い帰順が、人生に対するひとつの深い確信が、必要になります。

皆さんが深刻な損傷を受けた皆さん自身を感じてきた時はいつもひとつの防御の鎧を築き上げることは、とても人間的なことです。依然として、そういった鎧が、皆さんを人生から引き離します。それは皆さんから皆さんの最も深い強さを奪います。そして皆さんは、そのように生きることはできません。何故なら、そうすることは、まるで皆さんが牢獄の中にいうように、皆さんを拘束するからです。しかしその一方で、生命の流れは、魂の力は、いつも皆さんが皆さん自身の内部に築く牢獄よりもさらに強いものです。皆さんの魂から、いつも別の突き上げが、存在するすべてに対する生命への開放と基準へ向けたひとつの推進力が起こります。

皆さんが今まで苦しんできた情緒の傷は、今までこの地上で課されてきた傷です。それは今回の人生の中で起こったものかもしれず、あるいは過去の人生の中で起こったものかもしれませんが、しかしその傷はこの地上で維持されたものであり、今皆さんの記憶の中にあるため、皆さんは地球をひとつの暴力的な場所、ひとつの粗悪で、恐ろしく、脅迫的な場所と結び付けるようになりました。

皆さんがここに帰り、新しく転生し、そして皆さんが再び皆さんの魂の呼び掛けを耳にする時、

それは止めることができません。そしてそれは今後時期を選んでもう一度皆さんの扉を叩くため、皆さんはおそらく皆さんのこのころの水準で、この呼び掛けにこのころを開くことができます。しかし皆さんが皆さんの身体へとさらに深く進む時、それは頻繁にかなり恐ろしいものになり、そのため皆さんは、皆さんの身体はこの部分から、皆さんの自覚的意識を引き離します。その結果皆さんは、ひとりの分裂した存在になります。それはその輝き、新しいひとつの招きと感ずるため、皆さんの一部分は、“その通り”、と口にして、前進することを望みます。しかしこのころの下部分、より低次のチャクラは、敢えて関与しようとせず、そのため閉鎖したままになります。

今日、わたしは皆さんに、皆さんのその部分への自信を取り戻すひとつの方法を提示することを望みます。わたしは、皆さんが携える恐れは、その当時に広まっていたエネルギーと共に主として過去の人間社会に由来するものであることを、指摘したいと思います。皆さんは今まで、それによって拒絶され、歓迎されていない、と感ずられました。しかしまた皆さんは、地球それ自体、わたしとの結び付きを持ち、人間のすべての思考形態と地球を取り囲む集団的なエネルギーから独立しています。

わたしはまた、こうした否定的なエネルギーからわたし自身を自由にしたいと思います。またわたしは、内面の成長と進化のひとつの道筋の上にあります。そしてわたしは、再生のひとつの過程を経験しているところです。わたしは、人間と自然との間により多くの調和があるひとつの新しい時代に姿を現すことになるでしょう。もしも皆さんが皆さんの本当の姿とわたしの生き生きとした本質を思い出すなら、それはわたし達の両方に役立つことになるでしょう。わたしと、ここで皆さんをこれほど熱烈に歓迎しているわたしという意識と結びつくことによって、皆さんは過去に由来する数々の苦みの記憶を消します。

それを試してみてください。皆さんの低次のチャクラ、そういった皆さんの腹部と皆さんの脚の内側のチャクラが地球の力で満たされることを、許してください。皆さんがより完全にそのエネルギーを感ずる支援をするために、わたしは皆さんに何かを、短いガイド付きのひとつの旅を、提示したいと思います。地球上で生きている多様な生物が豊富に生息しているすべての種類の自然の王国が、皆さんを取り囲んでいます。それぞれの王国が、全体の一部として、それ自体で貢献しています。

わたしは、皆さんが今、長い間そこで立ち続けてきたひとつの樹、頑丈で、広く、十分に根付いたひとつの樹について考えることを求めます。その樹の樹冠部は空に達し、その一方でその根は、土壌へ向かって深く広がります。ひとつの明るく陽気な感覚と共に、少しの間、この樹の本質と出会ってください。単純に、皆さんがその樹の内側に腰を下ろしている姿を思い描いて、皆さんの自覚的意識で、その静かで安定して地に足の付いた力を感じてください。その根に降りて行ってください。この存在が地球上で生き、成長し、そのエネルギーを放射している姿を感じてください。その樹が皆さんに与えなければならないものを、そのエネルギーのどの側面が最も皆さん

んに訴えるかを、感じてください。

そのエネルギーが皆さんを通して流れるようにして、そのエネルギーを受け取り、そしてその樹が皆さんから受け取るものを望むものに気付いてください。何故なら、あらゆる物事の中に、ひとつの交換があるからです。まさに皆さんが樹の存在感を感じるように、樹は皆さんの存在感を感じます。また樹はひとつの生き生きとしたエネルギーであり、また皆さんに気付いています。樹が皆さんの訪問を経験する姿を確認してください。

わたしは、この経験について、さらに多くのことを皆さんに伝えたいと思います。皆さんは皆さん自身を、しばしば地上の巨大な略奪者、地球を汚染して地球の自然の安定を乱す者として、理解します。それがある程度真実である理由は、現時点で人間と自然の間には、ひとつの深い不調和があるからです。しかし、わたし、地球は、そしてわたしのすべての自然の王国は、皆さんを歓迎していることを、わたしは皆さんに思い出して貰いたいと思います。皆さんは地上で歓迎されます。わたし達は皆さんの存在感と皆さんのエネルギーを楽しみ、そこから恩恵を受けます。皆さんは、新しい何か、例外的なものをもたらすために、ここに現れます。皆さんの星の光と宇宙の叡智の共有です。ある意味で、皆さんはすべてここへの訪問者です。片足の方では、皆さんは地球の一部であり、ちょうど動物や植物のように、ひとつの物質的な存在です。

それにもかかわらずそれと同時に、皆さんは他の何かを、完全に新しいひとつの存在方法をもたらすために、地上に現れます。皆さんは自由を、ひとつの自由意志を持ちます。皆さんは発展することができます。皆さんは、地上に光を、ここのすべての生命にひとつの新しい推進力を与えるものを、導くことができます。少しの間、その樹の内部の人間と自然の間の交流を感じてください。その樹が楽しみ、皆さんの存在感に大喜びしている姿を感じてください。それは何かを動かしますが、それは単純に愛の流れです。皆さんの事実通りの姿が、最も深くその樹に影響を与えます。皆さんは皆さんの環境の中で、皆さんの庭の中で、皆さんのペットの中で、普通にそれを確認することができます。皆さんが彼らと親密に交わる時、次に彼らはお返しとして、皆さんに何かを与えます。

わたしは今皆さんに、何かを明確にするために皆さんのところに現れることを望むひとつの動物を選ぶことを求めます。ひとつの動物は、皆さんの所に現れて、皆さんが地上で気分良く安全だと感じ、皆さんの真下の大地と十分に結び付けられていると感じて、皆さんは安心かつ安全に皆さん自身を顕在化する準備が整っていると感じる支援をすることを望みます。その動物は、その安心、その保護を認識しています。その動物は、生まれつき地球とひとつであり、そしてその存在する権利について疑問を持ちません。その動物は単純に存在し、生き、呼吸し、そして成長します。

皆さんの意識と共に、その動物の中に入り込んでください。皆さん自身がその動物と簡単にひと

つになることを、許してください。少しの間、この動物の中の思考過程の欠如を感じてください。その動物は、人間が考えるような過剰な考えに悩まされることはありません。この動物を通して、自然が苦もなく流れる姿を感じてください。皆さんに必要なものを、この動物の中で皆さんが触れるどのようなものでも、受け取ってください。それが皆さんをどれほど地球の近くに運ぶかを、感じてください。この動物のその純粋性、健全さを感じてください。その動物が皆さんのここへの訪問について気付いているものを、そして皆さんが皆さんのエネルギーをその動物のエネルギーと融合させる姿を、理解してください。皆さんのエネルギーは歓迎され、動物の中の何かに触れていることを、そのエネルギーが良いことを行い、後押しを与えることを、感じてください。皆さん両方の間に、ひとつの交流があります。

皆さんの動物が皆さんに行うように求めるものは、自然の数々のエネルギーに慣れ親しむことです。それで皆さんは、地上で寛ぎを感じ始めて、ここに皆さんのためのひとつの場所があることを認識するでしょう。そして数々の自然の王国は、皆さんがそれを強い言葉で口にすることを待ち続けています。わたし達は、皆さんがもたらすエネルギーによって触発されることを望みます。交換の中で、わたし達は皆さんを受け止めることを望みます。それで皆さんは、わたし達の全体性の一部になります。皆さんは、ここでこれほど歓迎されています。

わたしは、皆さんの勇気と皆さんの忍耐に感謝しています。わたし達は、地上のひとつの新しい時代に向けて進んでいるところです。その新しい時代の中では、人間と自然が内面のひとつの結び付きから再び協力することが不可欠になります。あらゆる物事が意識を持ち、お互いと協調することを望みます。それが、それがそうなるように意図された姿です。あらゆる自然の生き物は、それが全体の一部として存在する、と感じます。

わたしの最も深い願いは、皆さんがまたこの地上で全体の一部として存在する皆さん自身を認識することです。皆さんが皆さんの故郷を経験することは、ただそれが宇宙を起源にしているだけでなく、また皆さんの周りの生き生きとした生き物と一緒に存在して皆さんがそれを体験することです。ここにいるすべての存在と共に、人生を祝ってください。それは、現在人類の前に存在する、壮大な仕事です。それが地球に結実をもたらして、皆さんすべてを触発されて歓びに溢れる存在にすることになるでしょう。

<http://lightworkers.org/channeling/193422/earth-pamela-kribbe-trust-earth>

皆さんの人生の中の受け取る流れ

The Flow of Receiving in Your Life

17 January 2014 - 8:15am

パメラ・クレーバ経由

Channeler: Pamela Kribbe

Wednesday, 15 January, 2014 (posted 17 January, 2014)

親愛なる女性と男性の皆さん、

Dear women and men,

わたしは地球であり、話をします。わたしはわたしのところから、皆さんの内部で鼓動するひとつのところから、皆さんに挨拶を送ります。わたしは皆さんの身体を通して流れ、そして皆さんと共に存在します。そしてわたしは、皆さんを支え、皆さんに皆さんが必要とするものを与えたいと思います。皆さんは、皆さんの身体の中を通してわたしに結び付けられていて、そしてわたしは、ひとつの招きとして、皆さんに絶えず数々の合図を送ります。わたしに耳を傾けてください。わたしは、皆さんの身体を通して、皆さんに話し続けています。今、休息と寛ぎのために、少し時間を取ってください。それで皆さんは、皆さんの中のわたしの存在感を感じることができます。

皆さんの意識は光であり、そして皆さんはその光を、一種の光線として思い描くことができます。この光芒は、様々な方法で焦点を合わせて、その光が前面に輝き出すことを許します。皆さんの意識は、自覚のひとつの集中であり、それはそれ自体で中立的です。何故なら、その中に、断定的判断または秩序付けという意味の思考過程がないからです。それはより中立的で、客観的な存在方法であり、そして皆さんは、その意識です。

その意識が、今皆さんが持ち、まさに今それを通して生きる身体に降下しました。皆さんの脚から始めて、皆さんの意識で皆さんの身体を満たしてください。どのような期待または動機も持たずに、皆さんの配慮が皆さんの脚を通して流れるようにしてください。皆さんの脚は、その配慮が素晴らしいことに気付きます。それは、皆さんの自覚的意識の中に浸ります。皆さんの足の裏に沿って、そして皆さんのつま先と踵を通して流れる光を、感じてください。

光がどれほど皆さんを寛がせるか、それを感じてください。皆さんがその配慮を皆さんの足首、皆さんのふくらはぎと膝に集中させて、皆さんの大腿を通して皆さんの臀部と骨盤へ上るように、その光を移動させてください。そして、皆さんの光が皆さんの腹部の領域に流れ込むようにしてください。皆さんの時間を取って、これを行ってください。それで皆さんは、それが実際に皆さんの身体に定着すると感じます。皆さんの意識の流れが穏やかな流れの中を自由に動き、皆さんの脚と腹部を通して波打つ姿を感じてください。皆さんの精神が休息するようになり、皆さんは意識だ、皆さんは光だと十分に気付く姿を、感じてください。

もしも考えがあるなら、おそらく皆さんが外部の音に気付く方法と同じように、外の犬の咆哮のように、それに気付いてください。皆さんは犬の咆哮ではなく、皆さんは皆さんの考えでもありません。皆さんは、自覚する意識です。その広い空間を感じてください。それが皆さんの意識です。皆さんはその空間、皆さんの考えの間、皆さんの頭と皆さんの考えの中の数多くの知覚と刺激の間の、その空間です。その意識がどれほど自由か、それを感じてください。それは、こうしたすべての知覚に目を向けて、愉しげにそれと触れ合います。

皆さんの光がとてもさりげなく自由になる時、その光が開放性の中で皆さんの身体と結び付く時、皆さんの地球の部分は育まれます。これは、皆さんが絶えず受け取ることができる最も癒される光であり、皆さん自身の魂、皆さん自身の意識の光です。この光は癒しの力を持ち、そのためその光が今まで緊張を蓄えてきた皆さんの身体の中のひとつの場所、皆さんが皆さんの身体の中のひとつの脆弱な領域だと認める場所に流れ込むことを、許してください。もう一度、どのような判断も持たずに、そしてとても客観的に、その光がそこに流れ込むことを許してください。これが、安定が回復する姿です

今日、わたしは、皆さんの人生の中の受け取る流れについて話したいと思います。受け取る最も深い姿は、皆さん自身を皆さんの今の姿として受け入れることです。皆さんの中にあるその光と共に、皆さんは皆さんの人間性、皆さんの感覚、皆さんの情緒、皆さんの恐れ、あるいは皆さんの頑固さに目を向けます。皆さんは、この穏やかで客観的な光でそれを取り囲みます。ただその時だけ、皆さんは受け取るために必要な肥沃な基礎を創り出すことができます。

ひとりの人間の中の最も深い願いは、無条件に愛に溢れるひとりの母の腕の中で、抱き締められ、愛を込めて理解され、認められ、包み込まれることです。それは、安全と平穏を与えます。その安全の中で、その静穏な安らぎの中で、皆さんは光を放ち始めます。皆さんは、蕾から現れる一輪の花のように、自然にありのままの皆さんです。その基礎が肥沃な時、その花は現れて、それ自体の輝きと共に自然に開花を始めます。

皆さんが皆さん自身に対する無条件の愛を感じ始めることは、この人生の中で起こるように運命付けられています。これは、ひとつの大いなる難題です。何故なら、人間の中に、愛を自分自身

の外部に探すひとつの根深い傾向性が生きているからです。怖れと不安が、皆さん自身を超えて探求するように、皆さんを駆り立てます。皆さんは、充足を感じ、受け入れられ、適していると感じようとして、外部の数々のエネルギーを経由して皆さん自身を育もうとします。

しかし皆さんの道筋は、ひとつの異なる道筋です。皆さんの最も深く最も聖なる命令は、すべての外部の影響にも関わらず皆さん自身を受け止めて、皆さんという愛に溢れる光で皆さん自身を受け入れることです。そしてそこには、皆さんがむしろ隠して経験することを望もうとはしないそういった深く暗い数々の層が含まれます。皆さん自身を愛し、受け止め、受け入れることができる手段は、いつも皆さんの内部にあります。それは、わたしがこれまで話した光であり、皆さんという自覚的意識です。少しの間、皆さんの腹部の深い場所で、それを感じてください。それはこの世界を超えたひとつの光であり、時空または形によって縛られることがない光です。それはひとつの永遠の光であり、完全に皆さん自身の固有の光です。皆さん自身の光を感じてください。

皆さんは既に、皆さんの脚を通して、そして皆さんの骨盤と腹部の領域へ向けて、皆さんの意識の光が循環することを、許しています。わたしは、ここで皆さんがその光をさらに高く、皆さんの胃を通り抜けて、皆さんの太陽神経叢の領域にまで連れて行くように求めます。その光がこの場所を通して、非常に客観的にそして静かに流れることを、許してください。太陽神経叢は、ひとつの非常に重要な中心です。

数日前、わたしは、天界の力と地球の力の間、皆さんの魂の流れと皆さんの身体の流れの間のひとつの媒介として、皆さんがどれほどその役割を果たしているかということについて、話しました。皆さんの太陽神経叢は、文字通りその相互作用の中心に位置します。ある意味で、それはその仲介者です。今の皆さんの地上の個性は、ここでその基礎に気付きます。

わたしは、その地上の個性について皆さんに伝えたいと思います。ある意味で、地上の個性は、数多くの異なる影響に対処しなければならない、一種の航行装置です。そしてそれは、内面の子供からの情緒的な力で、ひとつの安定した方法を用いて、天界と魂からの閃きを統合する必要があります。地上の身体は、人々、数々の状況、数々の難題といった外部の影響力に加えて、その中のすべてを選択する必要があります。

わたしが最後に話した時、皆さんを不安定にして分裂を引き起こすことができる2つの種類の影響について議論しました。ひとつは怖れ、そしてもうひとつが支配、操作する望みです。もしも皆さんが今、太陽神経叢の中心に目を向けるなら、これは自我の座であり、こうしたすべての影響力と流れの間で深く考え、この時空と物質の姿の世界の中で行動を起こす必要がある皆さんの部分であることを、皆さんは思い描くことができます。わたしは自我を何か悪いものとして理解しません。わたしはそれを、ひとつの必要性、すべての異なるエネルギーの流れを安定させて入手

することを目的とした、この世界の中で必要になる当然の事として、理解します。それで皆さんは、この地上の環境の中のここで、皆さん自身を表現することができます。それは、皆さんが与え、受け取ることを可能にします。

今、自我にとって大雑把に2つの陥穽があり、皆さんの太陽神経叢の中に集中しています。自我は、それ自体を過度に小さくなり得るか、あるいは過度に大きくなり得るか、そのどちらかです。もしも自我がそれ自体を過度に小さくすると、自我はエネルギー的に皆さんの太陽神経叢に引きこもり、怖れ、不安、そして懸念を持つひとつの緊張状態の自我自身に気付きます。自我は絶えず、それは“できない”、それは不十分だ、あなたは別のものが必要だ、あなたは無力だ、と考えます。

もしも皆さんがその種の自我を認めるなら、皆さん自身の内部に目を向けて、確認してください。魂の力、内面の子供の情緒的な促し、外部世界からの圧力といった皆さんが人生の中で遭遇する主要な影響力の只中で、皆さんが頻繁に、あらゆる物事が皆さんに手が負えないという感覚を持つかどうか、確認してください。皆さんの自我が怖れを呼び起こし、隠れることを望むかどうか、あるいは皆さんが個人の空間を受け入れることに困難を持つかどうか、あるいは皆さんが言い訳またはこの現実性から逃れる方法を探しているかどうか、確認してください。それは、怖れによって支配されているか、あるいは時に精神的な外傷を与えられた状態になっている、過度に小さなひとつの自我の姿です。

ここでまた、過度に大きな自我の可能性があります。それはまた、太陽神経叢の領域の中で自我自体を感じさせます。過度に大きな自我は、多少肥大化して強迫的に感じます。それは、余りにも多くを望みます。過度に大きな自我は、物事を自我自体の手に置き、世界を方向付け命令するその能力を過大評価します。自我は絶えず、“わたしはこれを組織化する必要がある、わたしはこれを解決したい、そうでなければ、物事はわたしがいなければ解決しないだろう”、と考えます。自我は支配を維持することを望み、このようにして自我自身の数々の可能性を制限します。何故なら、自我が過度の支配を行使することを望む時、自我は取り返しがつかないほど、魂からの衝動の流れを締め出すからです。

皆さんがひとつの過度に大きな自我から過度に沢山のもの事を支配することを望む時、目隠しが装着されている、あるいは視野狭窄になっている、と皆さんは言うことができます。またひとつの大きな自我は、頻繁に内面の子供との結び付きをほとんど持ち合せません。その情緒とその子供から現れる情緒の合図は、頻繁に無視されるか、過度に厄介だと理解されます。その自我は、その数々の目標へと前進することを望みます。その自我は、皆さんをその視野狭窄の中で皆さんを行き詰らせたままにします。皆さんがこの特徴を認めるかどうか、皆さん自身で内面に目を向けて確認してください。皆さんの人生の中で、皆さんが皆さんの自我の数々の目標に執着して、手放すことを怖れた時があったかどうか、それを確認してください。

普通、ほとんどの人々は、自我の両方の側面に気付きます。時に、ひとりの個人が過度に小さな自我の側面をより大幅に強調し、その一方で別の個人が過度に大きな自我を持ち、それがその人々を騙していることは、事実です。しかし両方の事例の中で、皆さんは最終的に、皆さんのところ、皆さんの魂、皆さんの情緒から切断された状態になるでしょう。

皆さんの中心に戻る方法、安定を回復することを許し、魂と内面の子供への経路を再開する方向に向かう方法は、愛を込めて皆さん自身に目を向けて、ひとつの客観的な方法で、皆さんが行っていることを観察することによるものです。皆さんは、皆さん自身に軽蔑的で苛酷な考えを大きなものにしていませんか？ 皆さんは、皆さん自身を小さくしていませんか？ 皆さんはその時、その考えの周りで、物事は他のようにはなり得ない、しかもそれはそのまま大丈夫だ、というひとつの物語を創り出します。

その物語を詳細に調べてください。その物語に注意深く目を向けて、その物語が怖れによってどれほど支配され、そして敢えて個人的な空間を選択せず、自我自体とその強さを信頼しないひとつの自我によってどれほど支配されているかを、確認してください。愛、理解、そして穏やかさで、その自我を取り囲んでください。

皆さんの自我があまりにも過度に別の方向に進む時、その自我が手放すことを拒絶して、あらゆる物事を決定し支配することを強く主張する時、その時は、この信念構造に気づき、しかしひとつの穏やかで理解ある眼差しで、それに対処してください。皆さんがどれほど物事を台無しにするかということについて、笑ってください。皆さんが断固として頑なに視野狭窄に執着する時、皆さん自身が新しい数々の可能性に愉快に驚くようにしてください。何かを認識しないこと、その新しい物事にこころを開くことは、しばしばひとつの美点になることを、忘れないでください。

何故わたしは今日、ひとつの不安定な自我の2つの姿について話をするのでしょうか？ その理由は、人生が皆さんに与えることを望むものを受け取ることができることが、その鍵になるからです。皆さんは、皆さん自身を過度に小さくするか過度に大きくするかのどちらかにすることによって、受け取る流れを遮断します。皆さん自身の中のこうした傾向性を確認し、それに微笑むことによって、皆さんは自然に皆さんの中心に戻ります。少しの間、それを感じてください。皆さんの背後または傍にいる皆さんの魂と、そして皆さんの前と傍に立つ皆さんの内面の子供を、視覚化してください。皆さんの魂の素晴らしく賢明な力を感じてください。それは、皆さんの人間の精神で皆さんが認識できることよりも遥かに多くの物事を認識します。彼女を信頼してください！ 彼を信頼してください！

皆さんの太陽神経叢の中に、ひとつの小さな姿、ひとりの男性または女性、皆さんの自我を表す

ひとつの姿が生きている様子を、思い描いてください。そして、とても客観的にそれに目を向けてください。その姿は手を伸ばして、あらゆる物事を命令しようとしていますか？ それとも、その姿は、すべてが手に負えず、過度に圧倒されるという理由で後ずさりして、その内部で過度に多くの怖れを呼び起こしていますか？ 皆さんの自我が前方または後退のどの運動を起こす気にさせられるかを、見てください。

最後に、皆さんの自我が安定して、皆さんの太陽神経叢の中のこの姿が、背筋を伸ばして立っている姿勢をしている様子を、思い描いてください。それは、上から皆さんの魂と数々の天界と結び付けられ、そして下から皆さんの魂と地球と結び付けられています。それが、皆さんの自我にとって、皆さんの個性にとって、どれほど支えとなり自由になるか、それを感じてください。あらゆる物事が、より自由に、そしてより流動的になります。それが、無条件の愛の穏やかなひとつの流れです。この流れが起こることを許し、そしてその流れが皆さんを引き上げることを許してください。

Copyright © Pamela Kribbe - Permission is granted to copy and redistribute this article on the condition that the URL www.jeshua.net is included as the resource and that it is distributed freely.

<http://lightworkers.org/channeling/194989/mother-earth-flow-receiving-your-life>

皆さんの季節の周期

The Cycle of Your Seasons

5 February 2014 - 12:33pm

パメラ・クレーバ経由

Channeler: Pamela Kribbe

Wednesday, 5 February, 2014

わたしは、皆さんの足の下から皆さんに話し掛ける地球の声です。わたしは、冬の本質から皆さんに話し掛けます。皆さんはいつもこれを信じませんが、冬は皆さんに沢山の物事をもたらす一年の中のひとつの季節です。冬の間、その核心部分に向けた生命力の撤退が起こります。冬という季節は、その核心部分の周りを回ります。皆さんの内側の光、奥深くで輝く煌めきの核心部分であり、皆さんの中の霊の力です。

冬の中で、外部が剥がれ落ちます。枝が剥き出しになります。生命は幹と根に引きこもり、そして自然の中に、静寂と平静が現れます。しかしこの静寂は、この空虚と不毛は、生命の不在ではなく、また魂の不在でもありません。それを感じてください。皆さんが森の中、または野原の中を歩く時、生命はそこにあります。目に見えませんが、しかし触れることができます。生命は核心部分に引きこもりませんが、そこで生命は、春に再び芽生えるために、力を集めます。

この力の結集は、生命をあらためて配置するために、何度も繰り返しそれ自体を繰り返すひとつの周期の中で、起こります。冬、春、夏、秋、そして再び冬が訪れます。またそういったひとつの周期は、皆さんの人生の中でも起こります。皆さんの地上の魂のエネルギーが、それ自体を完全に明らかにする時があります。皆さんのところからの光がこの現実性と結び付き、皆さんが皆さんのありのままの姿を完全に表現する瞬間です。過去のそういったひとつの瞬間について、考えてください。

“過去のどの瞬間が、わたしにとってわたしのありのままの姿の完璧な達成を意味していたのか？

わたしが完全に理解されることをわたし自身に許したのは、何について、何処で、誰に対してだったのか？ わたしのエネルギーはどこで充分かつ完全に流れたのか？”と、皆さん自身に尋ねてください。少しの間、皆さん自身の中でこれを感じてください。これは周期全体の内部で、手を伸ばし、光を放射し、夏に属する時期です。その結果、その周期の次の局面は、それ自体を

再配置し反映するために引きこもる、エネルギーです。

そして次に、その周期は再び周回して、地上の魂を今までよりもさらに完全に表現するために、さらに遠くまで手を伸ばすその後続くひとつの水準に向かいます。それで皆さんは、外側に向かいそして内側に入ってくるひとつの絶え間ないリズムの中で、皆さん自身に気付きます。さらにもう一度手を伸ばし、歓びに溢れて皆さん自身になり、皆さん自身を世界と共有するための、核心部分への回帰です。

ここで、皆さんが引きこもるその核心部分を、皆さん自身の中で感じてください。皆さんの腹部、皆さんの臍のすぐ下に、ひとつの場所があり、今ここで皆さんは、その場所、皆さんの転生した存在の核心部分の奥深くで、皆さんの人間性を感じることができます。わたしは、皆さんがこの場所に沈み込み、そこから皆さんの内部で生きるその根本の強さを感じることを求めます。皆さんのこころは、皆さんの天使存在、皆さんのさらに高い自己に属する一方で、皆さんの腹部は、皆さんの人間性の“脈打つ心臓”に属する場所です。

皆さんの今回の人生での目的は、皆さんの腹部の中のその場所と結び付くことです。唯そこだけで、皆さんは地上に転生し、完全に人間になります。何故なら、唯そこからだけ、皆さんの光りが事実通り地球の現実性と深く結びつくからです。皆さんの呼吸が皆さんの腹部に沈み込みその内側の生命を感じることを許すことによって、皆さんの腹部の中のエネルギーの流れと連絡を取ってください。このエネルギーの流れが、身体それ自体と共に、そしてまた皆さんの性的特徴と共に、皆さんの創造的な力に結び付けられる姿を、感じてください。皆さんの腹部の中心に深く沈み込み、そして少しの間、外部の世界を手放してください。

皆さんがその地上の人生の中で、新しいひとつの章を始めることを可能にする数々の力が、そこに集まっている姿を感じ、そしてその力が、皆さんが地上で皆さん自身を十分に明らかにするために今必要とする力と才能を皆さんに正確に与える姿を、感じてください。その力に話し掛けてください。皆さんの腹部と皆さんの人間性の中にあるその巨大な力が皆さん自身を取り囲むことを、許してください。皆さんがその場所の中で、わたしの核心部分、地球の中心で、わたしに深く結び付けられる姿を、感じてください。わたし達がどれほど結び付けられているか、それを感じてください。

ここで、皆さんの日常生活から、皆さんが頻繁に遭遇するひとつの怖れを選んでください。皆さんは、何処で、何を怖れていますか？ 皆さん自身でそれに名前を付けてください。それは拒絶される怖れですか、あるいは判断される怖れですか、あるいはひとりになる怖れですか？ 次に、その怖れが皆さんに、特に皆さんの肩と頭に引き寄せられる姿を、感じてください。何故なら、怖れは強力にそれ自体を思考に付着させるからです。怖れは、思考を通して養われ、さらに大きく成長します。皆さんの考えは、頻繁に恐怖に陥り、自信を失います。

すこしの間、その怖れが実際には外部の世界の中の何かに関連せず、皆さん自身の精神の内部から始まり、皆さん自身の存在から現れる姿を、感じてください。ここで、皆さんがその怖れをひとつの暗いエネルギーの雲として含む姿を、思い描いてください。そして皆さんは、皆さんの両手で、そのエネルギーの雲を、皆さんの腹部の中の静かな静止点に、皆さんの内部のそこで静かにそして自身に満ちた様子で流れる力の流れに向けて、導きます。皆さんの腹部が、とても自然なやり方で皆さんの怖れを受け取り、それを迎える姿を、確認してください。

皆さんの腹部の中の、自然の要素の力を感じてください。皆さんはこの怖れよりも大きく、ですからその怖れを慰めてください。皆さんが実際にどれほど強力で、皆さんが永遠の生命の一部である姿を、怖れに理解させてください。皆さんは今、この地上で具体化され、そして皆さんは、生身の人間です。皆さんの身体は、ひとつの聖なる家であり、皆さんは、皆さん自身の光りでその家を活気付けます。そして皆さんの本質は、それがどのような姿を取ろうとも、永遠です。皆さんの比類無き強さの静けさを、感じてください。そしてその時、その怖れが、皆さんの核心部分の中ではなく、その周辺に残っている姿を確認し、認識してください。怖れが皆さんを取り囲むようにして、その一方で皆さんは、皆さんの核心部分に、皆さんに属する最も深い内面の認識に、引き返します。“わたしはここで受け入れられる。わたしは、わたしという存在として、美しい。”

わたしは地球、そしてわたしは、皆さんを皆さんという存在である天使として認め、皆さんに呼び掛けます。わたしの力を信頼し、そして皆さんの身体の直感を信頼してください。今、この冬の季節の中で、時間を取って引きこもり、皆さんにできる限り多くの内部の空虚を創り出してください。その静かな空間の中に留まり、皆さんが皆さんの核心部分から望むものを、地上で明らかにしたいものを、感じてください。そして、皆さんが皆さんの怖れを乗り越える強さを持つ姿を、感じてください。皆さんが皆さんの怖れを自覚する時、それは、皆さんがその怖れを克服する準備が整っている、ひとつの合図です。もしも皆さんの怖れが知覚できるものなら、意識は思いやりでその怖れを受け止める準備が整っています。機は熟しています。

皆さんの“数々の怖れ”を怖れないでください。そして怖れが届く時、皆さんの最も深い力、皆さんの核心部分を要求してください。怖れは、皆さんが皆さんの核心部分を感じて、それで怖れに共感を持つことができるようになります。皆さんは、ひとつの二元性の世界の中で生きています。最も暗い部分の知覚に、いつも最も輝く光が存在します。それはお互いに声を掛け合い、一緒にひとつの舞踏を形成します。

皆さんの地上の人生の中に、最初に内部に向かい次に外部に達し、そしてまた内部に向かい次に外部に向かう周期が、いつも存在します。そして皆さんが内部に向かう度に、皆さんはさらに少し深く闇に潜り込み、それで皆さんのさらに多くの光りが、外部に流れることができます。皆さん

んの内部の奥深くで、その光と闇はこの舞踏の中で一緒に活動を続けます。この舞踏を称賛してください。何故ならそれが、地上で生命エネルギーが機能する方法になるからです。

それは、内面に向かうことと外部に達することの間、光と影の間のひとつの交代であり、そのため生命の一部として、その影を褒め称えてください。まさに一本の樹が完全に内部に転じるためにその壮麗な群葉を失うように、また皆さんは、皆さんの人生の数々の季節の中で類似したことを行います。内面に向かうことによって、皆さんは一時の間、皆さんの痛み、喪失感、そして悲嘆と結び付きます。しかしまたそれはひとつの美しい瞬間であり、その中でその結び付きは、皆さんが皆さん自身にさらに近付いて、皆さんのありのままの姿の核心部分へと、さらに深く入り込みます。

この過程を受け入れてください。何故なら闇は、皆さんがそれによって光に向けて移動する方法になるからです。光と闇は、一緒に踊り続ける2つの要素です。皆さんのより暗い部分を忌み嫌わないでください。何故ならそれは、皆さんに前へ進む軽い合図を送るからです。それは、皆さんの光が今までよりもさらに深く具体化する要因になります。今まで皆さんの内部の闇を携えてきて、今はその闇を皆さんの自覚的にもたらし続けている、皆さんのその部分を歓迎してください。

もしも皆さんが光と闇に共感して、皆さんの道筋の一部としてそれを受け止めるなら、光と闇は、親密で結び付きを持つひとつの深い感覚を通して、皆さんの最高の友達になるでしょう。皆さんは、人間として存在することが許されます。皆さんは、光と闇の両方を受け止めることによって“黄金”を創り出すことに関して光と闇の両極端を経験する、ひとりの転生した天使です。皆さん自身の影を変えることによって、皆さんは理解と思いやりという“黄金”を、そして統一意識という“黄金”を創り出します。

それが、皆さんがこの地上にいる理由です。そしてそれが、わたしが熱心に皆さんを愛し、そしてここから皆さんを歓迎する理由です。可能なら何時でも何処でも、わたしはわたしの強さで皆さんを支えることになるでしょう。皆さんの足の下の地面の中、皆さんの周りの大気の中、そして皆さんの身体の中に在る、この強さを感じてください。わたしは皆さんのためにここにあります。そのため、わたし達の一体感を信頼してください。そしてわたしは皆さんを愛していることを、認識してください。

Copyright © Jeshua.net - Permission is granted to copy and redistribute this article on the condition that the URL www.jeshua.net is included as the resource and that it is distributed freely.

<http://lightworkers.org/channeling/195942/jeshua-cycle-your-seasons>

母なる地球からの差し迫ったひとつの懇願

An Urgent Appeal from Mother Earth

25 April 2014

キャスリン・E・メイ経由

Channeled through Kathryn E. May

キャスリンからの個人的なメッセージ

A personal message from Kathryn.

わたしはどのようにこれを記述したのか、あるいは、本当はわたしが記述しなければならないものなのかを、認識していません。

わたしはちょうど、母なる地球とのグラウンディングの集いから戻ったところであり、その結果は深刻で、気掛かりなものになっていました。わたしがすべての皆さんに皆さんの特別な支援を求めなければならない気持ちに駆られている理由は、皆さんはまさに今、深くまで到達して、ガイアを支援するために必要とされているもの気付くことができるからです。わたしは、それはわたし達の次元上昇に極めて重要なことだと信じます。

わたしは伝えてくれるように頼みました。わたしは、“ガイア、わたしに話してください。わたしが支援できる方法をわたしに伝えてください。行う必要があることをわたしに認識させてください”、とさえ話しました。破碎して石油を汲み上げているドリルが地球の身体に深く貫通している油田の幻を見ました。そしてわたしは、過去数週の間わたしを苛立たせているわたしの首の後ろの刺激を伴うむず痒い場所を思い出しました。治療の努力に反応することを拒絶した皮膚炎です。それはわたしの頭蓋の土台の左側であり、それは時々わたしに、事実通り痛みを感じている人々が次元上昇することはどれほど難しいかということについて考えさせました。

わたしは、わたしの身体をひとつの地図として、頭を北半球として、わたしの脊椎をアメリカの中心として、理解しました。わたしの頭蓋骨がわたしの脊椎と結び付いているわたしの首の上のその場所は、おそらくテキサスになると思います。わたしがそれを認識した時、苛立ちが燃え上がりました。油田掘削機とブッシュ家、有毒な流出や、地球の天然資源を凌辱し強奪するために母なる地球の攻撃を担当していることに気付かない人間達という印象です。

母なる地球は、わたしに自然力の群れを明らかにしました。妖精達、小人達、すべての種類の自

自然界の存在達です。わたしは、アリエルや他の地球の管理者達の人間の転生が、その内気な一団に協力して救助に駆け付ける支援をするように求めることが必要なことに気付きました。わたし達は、こうした苦痛に満ちた数々の活動を速やかに止めるひとつの方法に気付くことが必要です！

その仕事の2つの面は明確でした：ひとつ目は、わたし達の母なる地球への苦痛を引き起こしている掘削と採掘のすべてを不可能にするように次元上昇の評議会に訴えることです。ふたつ目は、母なる地球への破壊的な行為が存在するあらゆる場所で損害を創り出してそれを推進する状況に対して、すべての自然の精霊とその人間の監視者達に協力を求めることです。最後の次元上昇が起ることができる前に、こうしたすべての活動は停止されることが必要になります。

約40分後、地球に押し付けられているわたしのところと共に、わたしはひとつの変化した状態の中にいる感覚が起りました。わたしの周りのあらゆる物事が水晶のように澄み切っているながら、多面的な状態を明らかにしました。わたしはあらゆる花や枝、あらゆる生きている意識を確認して、それによって目眩を感じました。

わたしはその家に歩いて入り、アセトンの匂いを嗅ぎました。マニキュアの除光液であり、わたしを感じた反応は、一匹の凶暴な犬のようなものでした。わたしは、その攻撃者に対峙している傷を負った野生の動物のように、唐突な怒りの閃光を感じました。わたしは、荒涼とした失望と、わたしに数々の毒素、化学薬品、人工毒物を気付かせるわたしの周りのあらゆる物事を、激しく非難して破壊する衝動を感じました。これに結び付けられたものは、その周りの破壊的な活動を平気で無視して、その代わりにその髪を梳かすか自慢げにその派手な燃料消費が著しい車に意識を集中している人間達に対する、ほとんど憎悪に等しいひとつの失望感でした。

わたしは、個人的にこうした物事の一部を感じていましたが、しかしこれに対して決して徹底的に破壊的な強さを感じたことはありませんでした。わたしは完全に動揺して、辛うじて呼吸することができる状態になり、それほど失望や悲しみや怒りに圧倒されて、取り乱しました。

わたしは、父なる神がかつてわたしに、“母なる地球は今後これほど長い間虐待に耐えるだけであり、その結果母なる地球は、一匹の犬がその背中の水を振り払うように、単純に人類を振り払うことになるだろう”、と語ったことを思い出しました。わたしは今、おそらく地球をそうするように導くその感覚を、理解します。

わたしは、次元上昇をして、わたし達の意識を高めるためのわたし達の努力が、今まで役立ってきたことを認識しています。その努力は、わたし達すべてが古い時系列から飛躍する可能性を創り出してきました。古い時系列の中では、地球がそうなるように運命付けられていた楽園に戻る母なる地球の美しい現実性に対して、母なる地球とわたし達は完全に破壊されていました。それ

はわたしにとって、まるでわたし達がひとつの移行の要所にいるかのように感じました。わたし達はその場所で、十分にその大いなる計画を達成することになるか、あるいは何かが満たない状態になるでしょう。

もしもわたし達はその最も高い潜在力可能性に到達しようとするなら、わたし達は母なる地球が癒えて、わたし達を許す支援をして、地球の苦悩に対するわたし達自身の責任を受け入れることが必要になります。わたし達は、その破壊を理解して、その何百年もの間の損傷の痛みを感じることができる者達です。わたし達は、許すと、わたし達の精神の中でなかなか消えなかった闇からのわたし達自身の浄化を求めることができます。それは、闇の破壊性を受け入れるようにわたし達を操作した闇の者達と結託した、わたし達のこれほど数多くの人生の残渣です。闇は、その破壊性がさらに大きな善になるとわたし達に信じ込ませました。

わたし達が依然として2つの足を持って地上のここにいる間に、わたし達は新しい地球をここに描くより多くの物事を行うことが必要になります。わたし達は今、直接行動を起こして、地球を保護することが必要になります。今後それを行う方法は、わたし達のそれぞれから個人的に現れてくることになるでしょう。わたし達の閃きであり、わたしたちの人脈であり、わたし達の友人達であり、そしてわたし達の地球上の位置です。わたし達は、ひとつの素晴らしい光の活動家達の軍団です。母なる地球は、まさに今、わたし達の支援を必要としています。攻撃から地球を直接保護するあらゆる活動が、地球全体で共鳴することになるでしょう。

このメッセージが今後、わたし達が怖れずにその乱用を止めることができる方法に対する新しい数々の発想、新しい数々の可能性を創り出すようになることを、わたしは認識しています。より多くの人々が関与するほど、存在したその権力者達に反対する行動を起こすことはより安全なものになるでしょう。その間にも、わたしは、自然の精霊が前面に現れて、母なる地球のために最も効果的な自由と正義の運動を組織化する支援をすることを求めます。

わたしのすべての愛とともに、

ポーシャ

With all my love,

Portia

Permission is given to copy and share this message, providing it is given in its entirety without additions or deletions, and credit is given to the channel and to the website,

www.whoneedslight.org.

<http://www.whoneedslight.net/page/485425582>